

2021年12月24日

投資家の皆さま

ちばぎんアセットマネジメント株式会社

「ジャパン ESG クオリティ 200 インデックスファンド（愛称：ESG ナビ）」の
目論見書記載内容の訂正とお詫びについて

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2021年12月11日を使用開始日とする「ジャパン ESG クオリティ 200 インデックスファンド（愛称：ESG ナビ）」の目論見書の記載内容の一部に誤りがございました。

お客様の投資判断に影響を与えるものではありませんが、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

今後このようなことのないよう細心の注意を払ってまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、弊社ホームページでは、現在は訂正された正しい目論見書を掲載しております。

敬具

記

【正誤表】

| 訂正箇所 | 正 | 誤 |
|---|--|---|
| 交付目論見書(8ページ)及び請求目論見書(26ページ) 「当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較」グラフ下の注意書き (*の1段落目) | *当ファンドについては <u>2021年3月</u> から2021年9月までの <u>7ヶ月</u> 、他の代表的な資産クラスについては <u>2016年10月</u> から2021年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し～ (以下省略)。 | *当ファンドについては <u>2020年3月</u> から2021年9月までの <u>1年6ヶ月</u> 、他の代表的な資産クラスについては <u>2016年8月</u> から2021年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し～ (以下省略)。 |

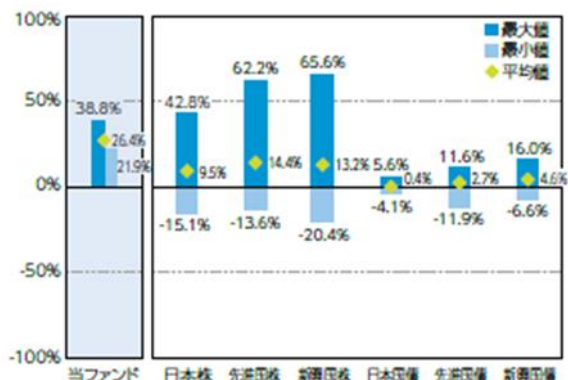
(注) 訂正箇所上部のグラフの値は全て正しい値です。

以上

(正)

(誤)

当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

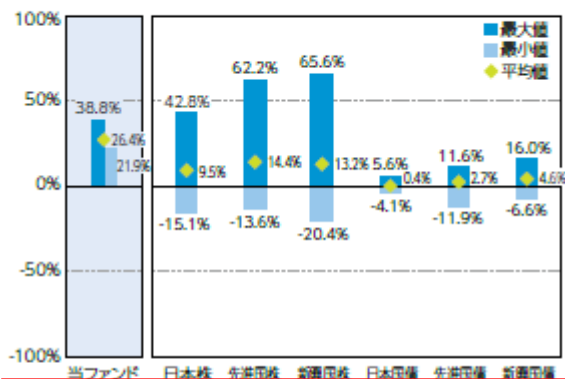


* 当ファンドについては2021年3月から2021年9月までの7ヶ月、他の代表的な資産クラスについては2016年10月から2021年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。他の代表的な資産クラス全てが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

* 当ファンドの年間騰落率は、設定後のデータのみで算出しています。従って、当該ファンドの年間騰落率と他の代表的な資産クラスの指数の年間騰落率を同じ図に表示すると、誤認につながる懸念があるため、別の図に表示しています。

当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



* 当ファンドについては2020年3月から2021年9月までの1年6ヶ月、他の代表的な資産クラスについては2016年8月から2021年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。他の代表的な資産クラス全てが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

* 当ファンドの年間騰落率は、設定後のデータのみで算出しています。従って、当該ファンドの年間騰落率と他の代表的な資産クラスの指数の年間騰落率を同じ図に表示すると、誤認につながる懸念があるため、別の図に表示しています。